



予選レポート  
2009/9/26 Rd-8 スポーツランド SUGO

2009年シーズンもいよいよ最終戦。

秋のさわやかな天候のもと、緑に囲まれたスポーツランド菅生で今年最後となるノックアウト予選を迎えた。

ノックアウト第1予選、フリー走行でいくつかのトライを確認した2台は開始とともにコースイン。まずは中古タイヤで状況確認し小変更を施したうえで、残り時間5分でアタックに入る。

アタックラップでミスをしてしまったライアン選手は第1予選通過ギリギリの11位、伊沢選手はアンダーステアを抱えながらの9位で第2予選に進む。

さらに攻めの姿勢でセットアップを変更した2台は、タイミングを見計らいコースイン。ライアン選手はアタック中の最終コーナーで、前を走るドライバーがコースアウトしたためアクセルを戻すことになり11位、第3予選に進むことはできなかった。

バランスがやや改善された伊沢選手は6位。第3予選に駒を進めた。

トップ8を決定する第3予選。攻めの姿勢を崩さない伊沢選手は、更にウイングに変更を加え、満を持してアタックを開始。渾身のアタックを行うも、バランスが崩れて8位となった。

**40:リチャードライアン選手 予選11位 (第1予選11位、第2予選11位)**

フリー走行でのバランスが悪く、予選に向けてセットアップを変更しました。第1予選は、自分のミスでタイムは伸びませんでした。バランスは悪くありませんでした。なので、さらにセットを詰め、第2予選のアタックを行ったのですが良い方向には進まず、加えて最終コーナーでのコースアウト車両の影響もあり11位と不本意な結果で終えることになってしまいました。

スタート位置はよくありませんが、今年最後のレースをチーム全員で戦い、チームの総合力で上位フィニッシュへ持っていきます。

**41:伊沢拓也 選手 予選8位 (第1予選9位、第2予選6位、第3予選8位)**

オートポリスで得た好感触をここスポーツランド菅生でも再現すべく準備をして臨みました。初期の車両バランスはアンダーステア傾向が強く感じられたのですが、第2予選ではまずまずのところまで改善し、第3予選に向けて更に攻めたセットを行いました。これが裏目に出たのか、タイヤの状態を維持しながらアタックを行いましたがタイム更新ならず、8位となりました。

スポーツランド菅生は比較的パッシングポイントの多いサーキットですので、レース戦略も含め、優勝だけを目指してアグレッシブに行きます。